

報道関係各位

2019年4月1日
NEXUS株式会社

2022年北京オリンピックへ向け スピードスケート選手を支援

～アスリート雇用で2選手がNEXUSに入社～

NEXUS株式会社(本社:群馬県高崎市、取締役社長:齊藤人志)では、2019年4月1日、アスリート雇用として高崎健康福祉大学のスピードスケート選手、上原 悠馬選手(500m・1,000m)・小原 憂雅選手(1,000m・1,500m)を採用しました。(スポレッシュ所属/フィットネス事業部)

上原選手は「社会人になりプレッシャーや責任感を感じるがありますが、それらを含めて楽しんで競技に打ち込んでいきます」、小原選手は「新しい環境で良い成績を残し、オリンピックを見据えて、1分1秒無駄にせずに世界のトップレベルの選手と対等に戦えるよう頑張ります」と決意を語りました。齊藤社長は「フェンシングを始めスポーツの分野での支援活動を通じ、明るい話題を地域社会へ届けたい」と述べました。



上原 悠馬選手



小原 憂雅選手

NEXUS株式会社バックアップ体制により、2022年の北京オリンピックへ向け、上原 悠馬選手・小原 憂雅選手の今後の活躍が期待されます。



写真左側：齊藤 人志社長、中央：星野 敏代表、右側：星野 正史副社長

NEXUS株式会社は長く日本フェンシングへの支援を続け、2009年には自社のクラブチーム「NEXUSフェンシングチーム」を設立。オリンピックメダリストも多数輩出し、見延和靖選手を始めNEXUS所属選手達が国内外の競技大会で活躍しています。文部科学大臣「スポーツ功労団体」や日本オリンピック委員会「JOCスポーツ賞トップアスリートサポート賞」などにも表彰されスポーツ振興に力を入れています。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

NEXUS株式会社 広報担当 大谷和也 e-mail/saiyo@nexus-dstation.com